

令和6年度外部評価会 集計表(農業者)

所属名: 大隅地域振興局 農政普及課

課題名②		さやいんげんの生産安定支援 一適品種の選定と普及推進一				
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	7				
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者, 地区)の選定は適切であるか	7				
活動体制・活動 方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	6	1			
	④活動(活動方法, 時期, 手段)は適切であるか	7				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	7				
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	4	3			
活動の 波及性と改善	⑦他の課題や他農業者, 地域への波及性があるか	3	4			
	⑧結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	3	4			
全体的な意見・提言等		・大変有意義な活動なので推進できる種を決定してほしい(前田) ・品種の特徴をよくとらえていると思う(中野)				

令和6年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名：大隅地域振興局 農政普及課

課題名②		さやいんげんの生産安定支援 一適品種の選定と普及推進一				
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	7	1			
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	7	1			
活動体制・活動 方法	③関係機関と連携して活動しているか	5	3			
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	6	2			
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	6	2			
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	3	5		・判断が難しい	
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	4	4			
活動の 波及性と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	8	0		・今後の課題対策等が考えられ進められている ・多収性のサクサクのジベレリン処理をキセラ並に伸長させるような実証はされるのか	【回答】:ジベレリン処理に対する反応は、品種間差が大きいです。本年度の実証で、サクサク王子ネオのジベレリンによる反応が慣行品種に比べて悪いことが明らかとなったので、次年度以降、対策を検討していく計画です。
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	5	3			
全体的な意見・提言等		・市場、マーケットのニーズを踏まえた販路も合わせた取組となっているのか、推進品目の選定に向けては良い取組、整理されている(鹿屋市農政課) ・試験研究との連携を望む、品質と販売も同時評価すべき、栽培結果以外の成果をもう少し厚くする良い(鹿屋市畜産課) ・発表としてわかりやすく適切、もうすこし肉付けして大きなところで発表してほしい、滑舌もよく聞きやすかった(肝付町畜産課) ・収益性の高い品種については普及に努めていただきたい(JA鹿児島きもつき)				



さやいんげんの生産安定支援 －適品種の選定と普及推進－



野菜普及係

発表内容

- (1) 産地の概要
- (2) 課題を取り上げた背景と目的
- (3) 普及指導計画での位置づけ
- (4) 活動内容
 - ア 品種の実証試験
 - イ 関係機関や販売先との検討
 - ウ 成果の波及
- (5) 残された課題

産地の概要

肝属地域のさやいんげんは、

- ★ 栽培面積 164ha （県内面積の約8割）
- ★ 他の露地野菜と組合せた経営品目として、古くから定着
- ★ 露地や施設を利用して、夏期を除いて周年栽培



課題を取り上げた背景と目的

現状

品種は「ベストクopp'セラ」
平成初期～現在まで栽培
関西向けに販売



ベストクopp'セラ

課題

「ベストクopp'セラ」が**令和7年春頃に販売終了**
後継品種は「セラ材」, 栽培実績がなく適応性が不明
→ **品種の選定が急務**

目的

作型毎に適品種を選定し, 生産安定を図る

普及指導計画での位置づけ

肝属地域農業の「稼ぐ力」の向上対策

1 野菜の産地づくり

- (1) 施設高生産野菜産地育成
- (2) 畑作地帯の土地利用型大規模露地野菜の安定生産支援
- (3) ばれいしょ産地の維持・拡大

(4) 豆類の生産安定支援

ア さやいんげんの品種検討

- ・施設栽培の品種検討
- ・露地栽培の品種検討

指導対象

- ・南大隅町いんげん暖房部会 14人
- ・垂水市いんげん部会 20人
- ・肝付町いんげん部会 4人

4

活動内容

1 品種の実証試験（3作型）

- ① 春露地栽培での適品種の検討
- ② 秋露地栽培での適品種の検討
- ③ 促成施設栽培での適品種の検討

**目標：慣行品種「ベストカップせう」並の
収量・市場性で
全作型に対応できる品種の選定**

表 試験した作型

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	管内面積
①春露地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17ha
②秋露地							○	○	○	○	○	○	55ha
③促成施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34ha

2 関係機関や販売先との検討

販売先（くみあい食品、経済連）や関係機関との検討会の実施

3 成果の波及

生産者への成果情報の提供、普及推進

5

実証試験内容（春露地）

①春露地栽培での適品種の検討

設置ほ場：2ほ場（垂水市1，南大隅町1）

播種時期：令和6年3月16日（垂水）
3月22日（南大隅）

供試品種：9品種

「ベストカップせう（以下せう）」慣行品種
「キセラネオ（せう後継品種）」、「サクサク王子ネオ（以下サクサ）」、「バトン」、「ピテナ」、「恋みどり」、「れんたろう」、「チャーリー」、「MS-1383」



垂水試験ほ場



南大隅試験ほ場

6

実証試験結果（春露地）

①春露地栽培での適品種の検討

・供試品種の中から、有望な**3品種を選定**

キセラネオ：収量比 87%，子実の肥大が遅く，収穫適期幅長い

サクサク： 124%，子実の肥大が早く，収穫適期幅やや短い

バトン： 98%，子実の肥大が早く，収穫適期幅やや短い

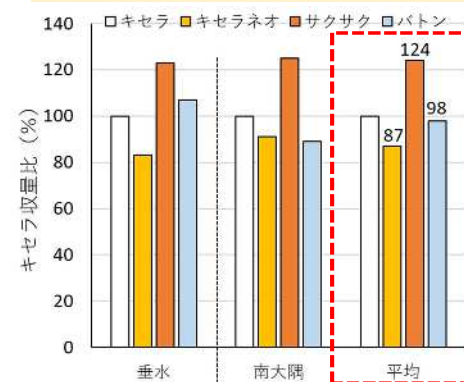


図 春露地栽培における収量



写真 選定した品種の英

7

実証試験内容（秋露地）

②秋露地栽培での適品種の検討

設置ほ場：5ほ場（垂水市3，錦江町2）

播種時期：令和6年8月下旬～10月上旬

供試品種：4品種

「キセラ」：慣行品種
「キセラネオ」：春露地栽培の有望品種
「サクサク」：春露地栽培の有望品種
「バトン」：春露地栽培の有望品種



キセラ



キセラネオ



サクサク

8

実証試験結果（秋露地）

②秋露地栽培での適品種の検討

・供試品種の中から、有望な**2品種を選定**

キセラネオ：収量比 95%，子実の肥大が遅く，収穫適期幅長い

有望

サクサク： " 131%，子実の肥大が早く，収穫適期幅やや短い

有望

バトン：低収であったため本地域では不適

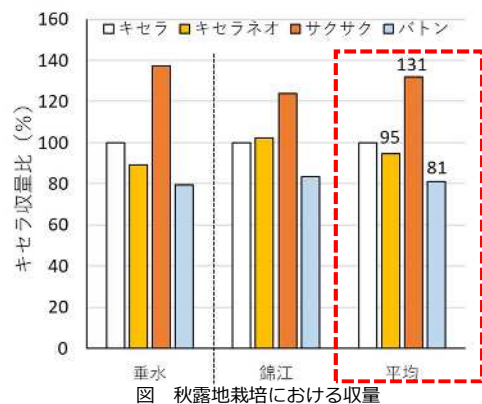


写真 サクサクの着実状況

9

実証試験内容（促成施設）

③促成施設栽培での適品種の検討

設置ほ場：6ほ場（垂水市2，南大隅町4）

播種時期：令和6年10月下旬～11月中旬

供試品種：3品種

「キセラ」：慣行品種
「キセラネオ」：露地栽培の有望品種
「サクサク」：露地栽培の有望品種



施設栽培



露地栽培

10

実証試験結果（促成施設）

③促成施設栽培での適品種の検討

・1月24日までの各品種の特性は以下のとおり

キセラネオ

ジベレリン反応：良

収量性：キセラ並（105%）

サクサク

ジベレリン反応：悪

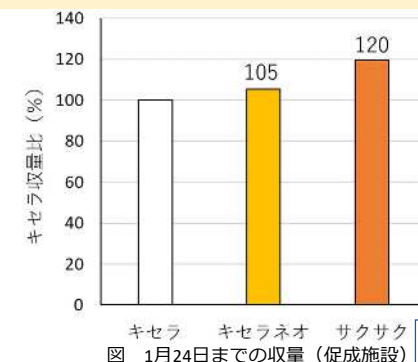
収量性：多収（120%）

今後は、
作業性・収益性を
総合的に評価し、
品種を選定



キセラネオ

サクサク



11

関係機関や販売先との検討

R 7 年からの品種切替えに向け、

- ・令和 6 年 6 月 4 日 : 春露地栽培品種検討会
- ・令和 6 年 11 月 18 日 : 秋露地栽培品種検討会

→ 生育状況、市場性調査（食味）、方針を検討、**関係機関の意識統一**

表 各品種の食味等調査結果

	英形状	断面	甘み	えぐみ	硬さ	総合	出荷先 (想定)
キセラ	丸莢		3.0	3.0	3.0	3.0	関西
キセラネオ	丸莢		3.0	3.0	2.6	2.9	関西
サクサク	丸平莢		3.7	3.5	4.2	3.5	関東
バトン	丸莢		2.8	2.9	2.4	2.5	関西

注) 甘み : 数値が高いほど、甘い
えぐみ : 数値が高いほど、えぐみ少ない
硬さ : 数値が高いほど、柔らかい
総合 : 数値が高いほど、良い



写真 生育状況の検討

(関西向け) キセラネオ (関東向け) サクサク王子ネオの 2 品種を推進

12

成果の普及

生産者へ成果を普及するため、
担当者会（計 17 回）や役員会（計 7 回）で検討を経て、

- ・ 5 月 28 日 : 現地検討会（春露地）
- ・ 7 月 8 日 : 栽培講習会（秋露地）
- ・ 10 月 2 日 : 栽培講習会（促成施設）
- ・ 12 月 6 日 : 現地検討会（促成施設）
- ・ 1 月 28 日 : 現地検討会（促成施設）

有望品種の収量性や
生育特性等を紹介、
普及を推進

【生産者】：「新品種を試作したい」、
「サクサクは収益性の向上に期待大」



写真 担当者会



写真 現地での検討会（施設）

13

残された課題

露地栽培

- ・ 有望 2 品種（キセラネオ、サクサク王子ネオ）の普及推進

施設栽培

- ・ 品種実証試験中であるため、
結果を取りまとめ、有望品種を選定する必要
（有望品種候補：キセラネオ、サクサク王子ネオ）

共 通

- ・ 普及にあたっての課題整理
- ・ 品種本格的導入後の課題の確認（品質、販売面等）

14

ご清聴ありがとうございました

